

● 第292号 ●

# 労基会報

2018.4

一般社団法人 大田労働基準協会

事業場訪問

Boost Passion for manufacturing

設計から加工、溶接、組立、配管、電気の総合力でお客様の装置づくりを加速します

# 株式会社酒井製作所

●リポーター 山一電機㈱ 山本ゆき子

2月下旬の小春日和の某日、武藏新田駅から商店街を抜けた多摩川の河川敷の見える場所にある株式会社酒井製作所。本社工場に到着した時間がちょうど15時の休憩時間でした。工場の外で休憩されている社員の方は若い方が多く明るく挨拶をして下さいました。

株式会社酒井製作所は、搬送装置や、自動省力装置、船舶用装置、油圧装置、検査装置、鉄道保線装置などの設計から製造販売までを社内で一貫体制にて事業展開を実施されています。創業は、1951年、今年で67年目を迎えられます。

2016年には、3度目となる大田区「優工場」の認定を受けられており、モノづくり大田区を代表される優良企業です。

お客様への信頼関係を築くために「1業種1社」を推進されて来られて、結果的に他業種での幅広い技術の蓄積に繋げられておられます。

本社工場にお伺いしまして、社長の酒井様とお話しを伺った会議室までの間、工場内を拝見しながら参りましたが、整理整頓が徹底されていて作業中の工場とは思えない状態でした。お聞きしま



したところ、毎週金曜日は「一掃清掃」を全社員の方で実施されているということでした。「とてもきれいにされていらっしゃいますね」というお声掛けに対して、酒井社長は「まだまだ不十分で指導するんですよ」とご謙遜されておられました。

平均年齢も30歳と、とてもお若く、お伺いした際に工場の外で休憩をされていた社員の方のご挨拶を思い出し大変羨ましく思いました。（弊社の平均年齢よりひとまわり以上お若かったものですから）

酒井社長は、従業員の方の興味のある資格の取得を推進され、取得後におかれましては業務に生かされていらっしゃるということでした。何より、従業員の方のモチベーションアップを一番に考えておられて、とてもお優しい想いを感じられました。

最後に、お忙しい中、取材にご協力いただきました株式会社 酒井製作所 社長 酒井憲一様に心より感謝申し上げます。

